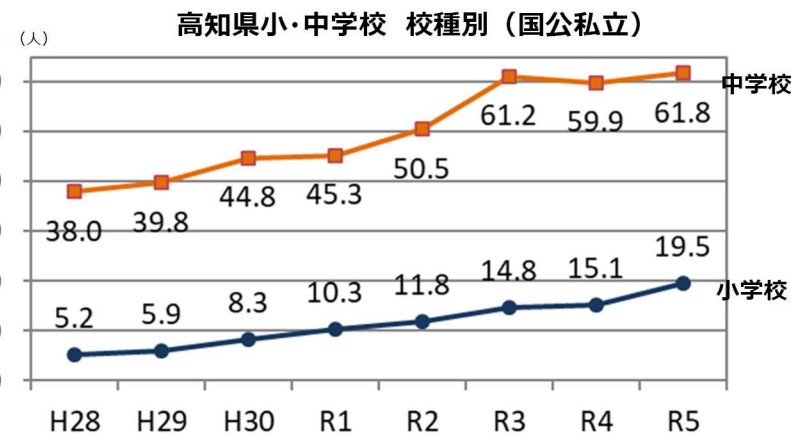
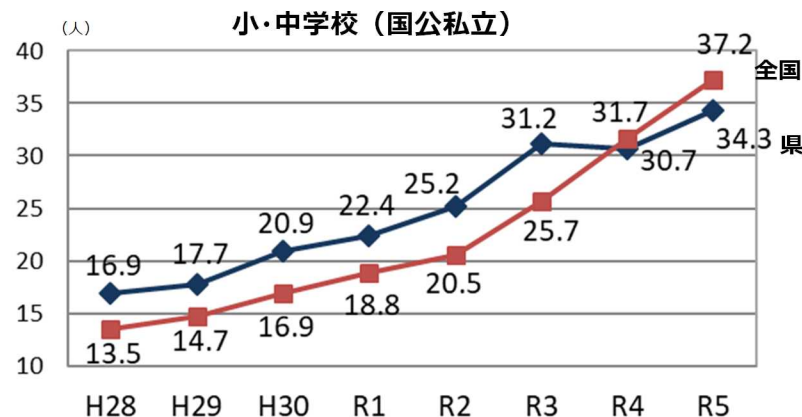
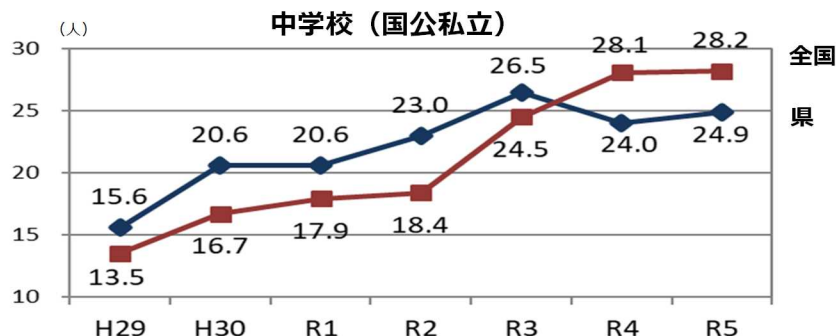
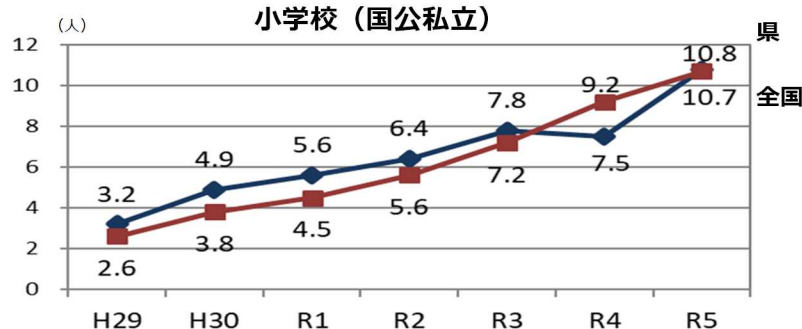


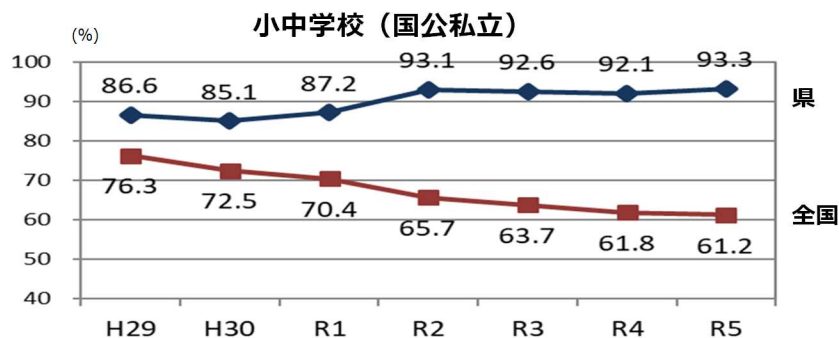
◇不登校児童生徒数 ※数値は1,000人当たり



◇新規不登校児童生徒数 ※数値は1,000人当たり



◇不登校児童生徒のうち学校内・外で相談・指導等を受けている割合



◇ 結果の概要

- ・1,000人当たりの不登校児童生徒数は、34.3人であり、全国値と比較すると-2.9ポイントとなった（昨年度に引き続き2年連続で全国値を下回った）。

◇ 要因及び対策

- ・1,000人当たりの不登校児童生徒数が2年連続で全国値を下回ったことは、不登校の兆しが見える児童生徒の早期把握、早期対応に注力するとともに、専門家の見立てに沿った支援を行い、あわせて、子どもの心理状況に応じた居場所の確保に取り組んだことなどが要因として考えられる。
- ・「高知県不登校児童生徒の多様な教育機会確保に関する協議会」を設置し、誰一人取り残さない、多様な背景・特性・事情等を踏まえた重層的な支援策について、有識者の方々に検討していただいている。本会議で意見等を踏まえながら、不登校対策の充実を図っていく。